

研究機関名：東北大学

受付番号： 2014-1-651
研究課題名 医学教育アウトカム評価法としてのカルテピアレビューシステムの確立（妥当性の検討）
研究期間 西暦 2015 年 4 月（倫理委員会承認後）～2017 年 3 月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（診療録）
上記材料の採取期間 西暦 2010 年 1 月～ 2014 年 12 月
意義、目的 日本の医学教育において、インプット評価（どのような教育が施されているか）・アウトプット評価（終了時にどのような能力が獲得されたか）はなされているが、アウトカム評価（医師となってどのような診療を行っているか）はほとんどなされていない。そこで、日本の医学教育のアウトカム評価の継続的システムの構築を最終目標とし、カルテレビューによる診療評価の信頼性・妥当性を検討する研究を計画し、2011～2013 年に東北地方の病院における後方視的研究で、高い信頼性を得た。今回の目的は、全国レベルでの信頼性の確認と、外部評価との比較による基準連関妥当性の検討である。
方法 東北大学病院（および研究協力病院）の医学部卒業後 3 年目の後期研修医の内科外来新患診療録（2010 年 1 月から 2014 年 12 月までの 5 年間、200～250 件）を対象とし、複数の評価者が対象病院を訪れ、あらかじめ定められた評価基準に従い評価票を作成し、それらの検者内信頼性・検者間信頼性等を解析する。さらに「指導医による評価票」「初期研修の EPOC 評価票」との相関関係を解析し、基準連関妥当性を検討する。なお、個人情報 は 厳重に保護され、外部に提供されることは一切ない。
問い合わせ・苦情等の窓口 研究代表者：亀岡淳一（東北大学大学院医学系研究科医学教育推進センター） 〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL: 022-717-8222 FAX: 022-717-8223 e-mail: j-kame@med.tohoku.ac.jp